

## 「Regional Business Conference in IBARAKI」

### 企業招へいプログラムのご案内

茨城県は、優れた人材や技術を有する外資系企業の集積を促進し、もって雇用やイノベーションの創出、本県経済の活性化を図るため、積極的に外資系企業の誘致に取り組んでいます。

茨城県の筑波研究学園都市には、イノベーションを生み出す世界最先端の研究機関が集積しているほか、外国人を含め研究者の数は2万人を超えるなど、高度人材も集積しております。

2019年には茨城県つくば市でG20茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合が、2020年には東京五輪が開催されるなど、日本、茨城に注目が集まる機会を活かし、本県では、対日投資の取組をさらに加速させるため、県内への進出を検討している外資系企業の招へいプログラムを実施します。

今回のプログラムでは、知事によるトップセールスや地元企業とのマッチングイベントを開催するほか、県内の研究機関等への視察ツアーを行い、研究開発拠点としての茨城県の優れた環境を紹介します。

#### ■ 「Regional Business Conference in IBARAKI」開催概要

招へいプログラムの概要	
日程	2019年2月19日（火）～20日（水）
場所	1日目：ホテルグランド東雲（茨城県つくば市） 2日目：（株）つくば研究支援センター※（同） ※インキュベーション施設
概要	<p>【1日目】2月19日（火）</p> <p>◆第一部（全体で4時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ブリーフィング 茨城県の投資環境について（茨城県投資誘致担当幹部）</li> <li>●国の研究機関の取組紹介</li> <li>●ピッチ会 外資系企業によるPR（1社3分程度） 地元企業等によるPR（1社5分程度）</li> <li>●知事との懇談会 知事によるトップセールス，意見交換</li> </ul> <p>◆第二部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●研究機関や地元企業との交流会（1時間程度）</li> </ul>



対日投資セミナーでの知事  
トップセールス（2018.2月）



海外関係者による研究機関  
視察（2017.2月）

	<p>【2日目】2月20日（水）</p> <p>◆ビジネスマッチング等（3時間程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ピッチ会 外資系企業によるPR（1社5分程度）</li> <li>●ビジネスマッチング 個室もご用意（1社当たり30分程度）</li> </ul> <p>◆昼食</p> <p>◆現地視察（つくば市内の研究機関等を想定） （3時間程度）</p>
--	--

## ■プログラム参加の利点

- ・茨城県が研究開発拠点として最適な環境であることや支援体制が充実していることを実感していただき、県内での新たなイノベーションの可能性を探ることができます。
- ・交流会やマッチングイベントなどを通じて、世界最先端の研究機関や優れた技術を持つ県内の地元企業とのネットワークを構築することができます。
- ・あわせて、県内企業等に対して貴社の製品・サービスをPRできます。

## ■参加要件

- ・海外に本社を持ち、研究開発拠点等（ライフサイエンス、ロボティクス）の設置に積極的な企業であること。
- ・投資決定権を持つ役職者が、プログラムの全スケジュールに参加可能であること。

## ■主催者が負担する費用

- 1社1名様まで以下の費用を負担します。
- ・往復航空券、海外旅行保険（現物支給）
  - ・宿泊費（茨城県滞在分は現物支給）
  - ・日本国内交通費
  - ・通訳費用
  - ・招へいプログラム参加費用

## ■招へい企業が負担する費用

- ・滞在費（食事、ランドリーサービスなどプログラムに直接関係しない費用）

## <お問い合わせ先>

- ・茨城県営業戦略部グローバル戦略チーム  
投資・誘致グループ 大貫 康隆 (y-oonuki@pref.ibaraki.lg.jp)
- ・ジェトロ茨城貿易情報センター 山田 太郎 (Taro\_Yamada@jetro.go.jp)

※このプログラムは、経済産業省とジェトロが外資系企業誘致に積極的に取り組む地方自治体をサポートする「地域への対日直接投資カンファレンス」(Regional Business Conference)事業に基づいて行うものです。

(<http://www.meti.go.jp/press/2018/05/20180516002/20180516002.html>)